

- 競技会名 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2012
- 共同主催 社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下J.J.Y.U.と云う)  
東京都ヨット連盟  
財団法人日本セーリング連盟(承認番号H23-51)  
東京都
- 期 日 平成24年5月3日(木)、4日(金)、5日(土)
- 会 場 東京都若洲ヨット訓練所  
〒136-0083 東京都江東区若洲3丁目1番1号  
連絡電話 03-5569-6703 (指定管理者 若洲シーサイドパークグループ)  
※開会式・国際交流会会場：東京都若洲ヨット訓練所内  
※競技海面： 東京湾若洲沖 (上級者用、初級者用の2海面使用)  
※閉会式会場： 東京都若洲ヨット訓練所内内
- 競技種目 ①OP級初級者 ②OP級上級者 ③レーザー4.7 ④シーホッパー級SR  
⑤ミニホッパー級 ⑥420級 ⑦FJ級 ⑧セーリングスピリッツ級

## レース公示

### 1 適用規則

- (1) 2009-2012セーリング競技規則(以下規則という)に定義された規則を適用します。  
ただし、帆走指示書によって変更された部分を除きます。
- (2) 付則Pを適用します。
- (3) 使用言語間で矛盾が生じた場合は、英文を優先します。

### 2 広告

主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求されることがあります。

### 3 参加資格

- (1) 国内参加選手は2012年度JSAF会員である者  
(会員未登録の場合は参加受付時に会員登録の申込みをして下さい)
- (2) J.J.Y.U.に登録しているジュニアヨットクラブの提出する当該年度ジュニアセーラー名簿記載の選手  
(未登録クラブの選手は参加申込み時までにクラブの登録をして参加資格を取得して下さい)
- (3) 主催者が招待した海外チームの選手
- (4) 主催者が参加を認めた選手
- (5) 各級の年齢制限(平成24年4月2日現在)を満たす者
  - \* OP級.....8歳以上中学生(15歳)以下
  - \* ミニホッパー級.....10歳以上中学生(15歳)以下
  - \* レーザー4.7、シーホッパー級SR、420級、FJ級、セーリングスピリッツ級  
.....中学生(13歳)以上高校生(18歳)以下

- (6) これまでの国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会及び日本少年少女オープンヨット大会の初級者種目で艇種に関係なく10位までの成績に入った者は、同一艇種に出場する場合はそれぞれの上級者種目に参加しなければなりません。但し、参加申込み時に第12項「表彰」の辞退を表明された場合は主催団体の裁量で同種目の参加を認める場合があります。

#### 4 参加料及び参加申込み方法等

- (1) 参加料は次の通りです。

選手・・・・・・・・・・・・・・・・	10,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)
J.J.Y.U.未登録クラブの選手・・・・・・・・	15,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)
2人乗り艇(420級、FJ級、セーリングスピリッツ級)選手・・・	20,000円/1艇(交流会費・懇親会費込み)
指導者・保護者・・・・・・・・	5,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)
J.J.Y.U.未登録クラブの指導者・保護者・・・	7,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)
同伴小中高生・・・・・・・・	2,000円/1人(交流会費・懇親会費のみ)
弁当代(選手、指導者・保護者、同伴小中高生)・・・	700円/1食(飲物付き)

- (2) 所定の「参加申込書」と「参加選手リスト」(名前には必ずフリガナを付けて下さい)に必要事項を記入の上、期限までに下記の申込み先宛てにメール又はFAXして下さい。メール送信可能な方はファイルを添付するメール送信で参加を申し込んで下さい。

《参加申込み先》

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会

事務局長 落合光博 (東京都ヨット連盟副理事長)

E-mail [hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp](mailto:hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp)

FAX 03-3722-7745

電話 03-3722-7745

携帯電話 090-6037-1737

《参加料等振込先》三井住友銀行 新橋支店

普通預金口座番号 1417976

口座名義 社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

- (3) 申込み期限

「参加申込書」、「参加選手リスト」のメール/FAX及び参加料等の振込は平成24年4月13日(金)までに必着とします。

#### 5 日 程

- (1) 第1日目:5月3日(木)

08:00～14:00 受付・帆走指示書配布・計測 (東京都若洲ヨット訓練所内陸上本部受付)

15:00～16:00 開会式 (会場:東京都若洲ヨット訓練所内)

16:00～16:30 安全講習会 (会場:同上 ※選手、指導者・保護者全員参加)

16:30～16:50 競技運営説明会 (会場:同上 ※競技役員、指導者・保護者参加)

17:00～19:00 国際交流会 (会場:同上 ※国内外選手、指導者・保護者及び  
競技会役員参加)

(2)第2日目:5月4日(金) 種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A(上級者)海面		B(初級者)海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
セーリングスピリッツ級 420級 FJ級  上記3種目同時スタート	第1レース 10:00	OP級初級者	第1レース 10:00
レーザー4.7 シーホッパー級SR ミニホッパー級  上記3種目同時スタート	第1レース 10:05		
OP級上級者	第1レース 10:10		

引続き第2～第4レースを実施します。この日は16時を過ぎてからは予告信号を発しません。

引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起する為に、予告信号の少なくとも4分前までに、レース委員会信号艇に、音響1声とともに「オレンジ旗」が掲揚されます。

17:30～19:30 懇親会 (会場:東京都若洲ヨット訓練所内)

(3)第3日目:5月5日(土) 種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A(上級者)海面		B(初級者)海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
セーリングスピリッツ級 420級 FJ級  上記3種目同時スタート	当日最初のレース 09:30	OP級初級者	当日最初のレース 09:30
レーザー4.7 シーホッパー級SR ミニホッパー級  上記3種目同時スタート	当日最初のレース 09:35		
OP級上級者	当日最初のレース 09:40		

この日は11時を過ぎてからは予告信号を発しません。

16:00～17:00 閉会式 (会場:東京都若洲ヨット訓練所内)

※以上、競技日程は天候等によりやむを得ず変更されることがあります。

6 帆走指示書

帆走指示書は平成24年5月3日(木)の受付時に配布する競技会プログラムに記載します。

事前には平成24年4月上旬までにJ.J.Y.U.と東京都ヨット連盟のホームページで公開します。

J.J.Y.U.のURL

<http://www.jjyu.net>

## 7 計測

- (1) チャーター艇を除く参加艇は、計測証明書(セーリングスプリッツ級、レーザー4. 7、ミニホッパー級を除く)を持参し受付時に確認を受けること。
- (2) 参加艇は、各クラス規則を満たしておかなければなりません。本競技会は、事前計測は実施しませんが、レース委員会は、艇が規則に適合していることを確認する為に競技会期間中に随時計測を行う場合があります。

## 8 レースエリア

レースエリアは添付図一1の通りです。

## 9 コース

帆走するコースは風上、風下、トライアングルコースを設定します。  
詳細は帆走指示書にて指示します。

## 10 レース回数

- (1) 各種目とも2日間で5レースを予定しますが1レースの成立をもって競技会は成立します。
- (2) 全てのレースの合計得点を計算して順位を確定します。  
(これは付則 A2を変更するものです)。

## 11 得点方法と順位確定方法

### (1) 種目別個人対抗レースの得点方法と順位確定方法

- ① 国際交流ジュニアヨット種目別個人対抗レースの成績は国内選手と海外選手を合わせた全選手の得点により順位を確定します。
- ② 国内ジュニアヨット種目別個人対抗レースの順位は上記①の順位に基づいて確定します。

### (2) ジュニアヨットクラブ対抗レースの順位確定方法

前項(1)の種目別個人対抗レースの成績結果を用いて次の方法によりジュニアヨットクラブ対抗レースの順位を確定します。

- ① 各ジュニアヨットクラブの選手が参加している全種目の内、6艇以上の参加する種目の上位3艇の成績の順位を合計します。
- ② 各ジュニアヨットクラブの本競技会の参加艇数が3艇以上の場合は、3艇を超える超過分1艇につき-1点の評価点を加算し、その加算は-5点を限度とします。3艇に満たないときは3艇に不足する分だけ1艇につき最多参加艇数の種目の最下位の順位を加算します。
- ③ その結果、順位合計が低いジュニアヨットクラブを優位とすることにより順位を確定します。
- ④ 結果が同順位の場合は合計参加艇数の多いジュニアヨットクラブの方を優位とします。  
それでも順位が確定できない場合は参加艇種の多い方を優位とし、それでも同じ場合は3艇の順位で上位の艇がある方を優位とし、更に同じ場合は参加艇数の多い種目での上位の艇がある方を優位として順位を確定します。
- ⑤ 国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レースの成績は、国内ジュニアヨットクラブと海外ジュニアヨット

トクラブを合わせた全クラブの上記①から④より計算した順位により順位を確定します。

- ⑥ 国内ジュニアヨットクラブ対抗レースの成績は上記⑤の成績に基づいて、国内ジュニアヨットクラブの順位を確定します。

## 12 表彰

### (1) 特別表彰(文部科学大臣表彰、国土交通大臣表彰、他)

各種目の国内最高順位選手には次の通り特別表彰の賞状、賞杯を授与します。

- ① OP級上級者の最高順位選手に文部科学大臣の賞状と大臣杯及び奥村純雄杯
- ② OP級初級者の最高順位選手に国土交通大臣の賞状と大臣杯及び小澤吉太郎杯
- ③ レーザー4.7の最高順位選手に東京都知事杯と賞状
- ④ シーホッパー級SRの最高順位選手に海王丸杯
- ⑤ ミニホッパー級の最高順位選手にYMFS理事長杯
- ⑥ 420級の最高順位選手に東京都ヨット連盟会長杯と賞状
- ⑦ FJ級の最高順位選手に江東区長杯と賞状
- ⑧ セーリングスピリッツ級の最高順位選手に東京都ヨット連盟会長杯と賞状

### 【注意事項】

※シーホッパー級SRの参加選手数がレーザー4.7の参加選手数を上回る場合は、東京都知事杯はシーホッパー級SRの最高順位選手に授与し、海王丸杯はレーザー4.7の最高順位選手に授与することにします。

※420級、セーリングスピリッツ級の参加定数が6艇未満となった場合には東京都ヨット連盟会長杯は授与されません。

### (2) 連盟表彰

①各種目の国内上位入賞者第1位から第3位にはメダルを授与します。

②各種目の国内上位入賞者には、次の通りJ.J.Y.U.会長の賞状を授与します。

・OP級初級者	第1位から第10位
・OP級上級者	第1位から第8位
・レーザー4.7、シーホッパー級SR、ミニホッパー級	第1位から第6位
・420級、FJ級、セーリングスピリッツ級	第1位から第3位

但し、いずれの種目も参加艇数が6艇未満の場合は第1位から第3位までとします。

### ③国際交流表彰

国際交流個人賞として海外選手が参加する種目において国内外を問わず上位入賞者第1位から第3位にはJ.J.Y.U.会長の賞状とメダルを授与します。

### (3) 団体表彰

#### ①国内ジュニアヨットクラブ対抗レースの表彰

- ・優勝チームにはJ.J.Y.U.会長の賞状と会長杯を授与します。
- ・2位、3位にはJ.J.Y.U.会長の賞状と会長盾を授与します。

#### ②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レースの表彰

国際交流団体賞として上位入賞チーム第1位から第3位にはJ.J.Y.U.会長の賞状と会長盾を授与します。

(4) 特別賞

国内ジュニアヨットクラブ対抗レースの上位入賞3チームの選手3名(各チーム1名)を海外研修に派遣、その渡航費を援助します。

※上記の賞杯は持回りとし、翌年返還時にはレプリカを授与します。

13 サポートボートの持込み

「参加申込書」第5項に必要事項を記入の上、申し込んで下さい。

持込み料(1艇2,000円)は参加料と一緒に振り込んで下さい。

サポートボートは船舶検査済みであり、ヨットモーターボート保険(対人対物賠償責任保険、搭乗者傷害保険)に加入していることとします。

14 責任の所在

(1) 本競技会の主催者、関係各団体及びレース委員会は競技会期間中とその前後において発生した人的損傷もしくは生命の喪失または物的損傷もしくは遺失についてはいかなる責任も負いません。

(2) レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみありますが、同時にその艇の選手が所属するクラブの代表者(責任者)はその決定について確認をして、結果クラブの選手全員について把握することとします。

15 競技会実行委員会事務局

事務局長:落合光博 (東京都ヨット連盟副理事長)

E-mail [hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp](mailto:hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp)  
FAX 03-3722-7745  
電話 03-3722-7745  
携帯電話 090-6037-1737

国際交流部長:小野澤秀典

E-mail [nozawah@mq.pikara.ne.jp](mailto:nozawah@mq.pikara.ne.jp)  
FAX 087-868-3077  
電話 087-868-3077  
携帯電話 090-2538-2433